



<http://keitaro-ohno.com/>

Forum

2016年特集号

衆議院議員

大野敬太郎

発行所：自民党香川県第三選挙区支部
観音寺事務所
〒768-0022 香川県観音寺市本大町1797-2
TEL:0875-23-1231/FAX:0875-25-9539
e-mail: kanonji@keitaro-ohno.com

丸亀事務所
〒763-0082 香川県丸亀市土器町東1-129-2
TEL:0877-21-7711/FAX:0877-21-7701
e-mail: marugame@keitaro-ohno.com

東京事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1211号
TEL:03-3508-7132/FAX:03-3502-5870



離島を訪問し住民の意見に耳を傾ける



若手経営者と香川の未来を議論
(講師：木原誠二副大臣)



個人事業を営む皆様との意見交換



農業生産者との意見交換

大野敬太郎 Profile

大野敬太郎 WEB
<http://keitaro-ohno.com/>

《略歴》

昭和43年11月1日生まれ。さる年さそり座O型。丸亀在住・本籍豊浜。座右の銘は先憂後楽。好きな作家は塩野七生と司馬遼太郎。特技は楽器演奏。好物は子供の好きそうな食べ物。坂出附属中(ブラバン)・丸亀高校(テニス・器械体操)・東京工大卒・同大学院修士修了、後に東京大学博士号取得。富士通研究所、米カリフォルニア大学バークレー校客員フェロー、東京大学産学官連携研究員などを経て、想いを持って政治の世界に。防衛庁長官秘書官や議員秘書を経て自民党衆議院議員候補者公募に応募。自民党香川3区支部長就任。2012年の第46回総選挙にて初当選。現在当選2回。

《現在》

- ・【衆議院】外務委員会・財務金融委員会・地方創生特別委員会
- ・【自民党】農林副部長(財務金融・国防副部長兼任)をはじめ、国際局次長、中小企業調査会会長補佐、雇用問題調査会幹事、国家戦略本部主査、科学技術イノベーション戦略調査会事務局次長、知的財産戦略調査会事務局次長など。
- ・【議員連盟】人口減少対策議連事務局長。農村基盤整備議連ため池小委員会事務局長。和の住まい議連事務局長。保険議連、証券議連、サービサー議連の各事務局次長。フランス議連事務局次長やイスラエル議連事務局次長など。

■聞き手「具体的なには？」
大野「例えば土地の制度。時代の変化で所有者不明の土地が増え、地方創生に必要な土地の再生利活

景気回復と地方創生は主要課題です。儲かった方が儲からないより良い、ということ以上に、地方の稼ぐ力こそが、人口減少対策の主要課題だからです。そして、その課題を解決するために避けて通れないのが、種々の制度的問題です。人口増加を前提とした制度から、人口減少に対応した制度に抜本的に改めなければ、人口減少対策を講じても効果は限定的です。

用が困難な場合があります。相続登記が義務ではないからで、義務化が簡素化を検討すべきです。また、保育問題も、顕在化している都会にだけ積極対応すると、中長期的には東京一極集中を加速化し地方創生の理念と逆行してしまふ。地方分権と地方分散(東京一極集中解消)のバランスを改善する必要があります。また、海外では急成長している新しいビジネス形態も日本では始めにくい。こうしたイノベーションは地方創生にとって極めて重要とみています。法律上の制度と文化的な問題です。

国家と地域の繁栄と安定のため
できる事やれる事は全て尽くす。

人口減少対策議連事務局長 大野敬太郎



稲田朋美政調会長とイノベーション関係会議で

■聞き手「規制改革ですね？」
大野「もちろん規制を時代に合致したものに適正化していくことは最も重要ですが、そもそも規制のかけかたを、ポジティブリスト(出来ることを列挙)からネガテ



馳浩文科大臣に教育改革の意見申し入れを行う



地方創生特別委員会で石破茂大臣に質問する



報道局次長として谷垣禎一幹事長の定例記者会見に同席する



二階俊博先生とため池小委員会にて



加藤勝信大臣に社会保障政策申し入れ



ケネディー駐日米大使と同僚議員と共に意見交換後の一幕



中谷元大臣に国防政策を申し入れ



岸田文雄外務大臣来県の際の一幕

イブリスト（出来ない事を列挙）にしていく努力もしなければなりません。文化の醸成も必要です。聞き手Ⅱ国家構造に関りまふ。大野Ⅱ憲法改正が話題に上ることが多いですが、大きく関わりまふ。人口減少を前提としていないという意味での典型例が、国政選挙の一票の格差問題。悪循環に入りつつあり地方分散に逆効果です。本来そういう国家存亡の課題を真ん中にとらえて憲法の議論をすべきなのに、憲法を変えるか変えないかを中心に議論しようとするマスコミに国民全員が踊らされ、憲法を改正しないと戦争になるとか、憲法を改正しない中国に攻められる、という薄っぺらな9条論だけが話題になる。更に言えば、現実に対処するの

に憲法を変えないだけでバラ色の日本が待っている訳でもないし、変えるだけでも待っていない事を。また、国家は人なりと言いますが、教育も極めて重要な課題です。ですから教育環境の改善のために今期から教育再生実行本部や関係議連で議論に参加しています。聞き手Ⅱところで地元を限なく歩いて回られているとか。いろいろな方との意見交換を重視しています。アイディアの宝庫です。現場でしか気づかないことが多い。離島の方々がネット

とや農業生産者が個別に輸出に挑戦しようとしていることなどは、出て行かないと分からない。例えば、香川はため池が多い。ため池は農業の基盤です。地方は農業が主要な産業ですが、農業のポイントは産業という儲けの観点だけではない多面的機能があるからこそ重要なのだ、ということ現場に行かないと分からない。歩いた結果が農村基盤議論ため池小委員会設置に繋がっています。また、社会保障政策も哲学を変えていかなければ対処できる状況ではありません。使わなければ損という社会保障制度から使わなければ得という制度に変えていかなければなりません。

聞き手Ⅱ最後に国際局長や国防副部長として一言。大野Ⅱ実は外交も安保も地方創生と同じく現場主義です。論理だけで構成しがちですが、動かしにくいのは所詮人間です。いろいろな立場の意見を聞き、譲歩すべきは譲歩し、強くでるときは強くでます。今後も貫きたいと思っています。



米国安保政策研究者との意見交換



同期の中川俊直代議士と千日回峰行を成し遂げた塩沼亮潤大阿闍梨。荒行の成果は笑顔ですとの言葉には感銘を受けた。



国家の品格の著者、藤原正彦先生と教育改革の議論をしたときの一幕。



ソン・キム米國務省北朝鮮担当大使、米議会のライジングスターであるホアキン・カストロ下院議員と。



地元は限なく歩くという現場主義を徹底する。アイディアと気付きの宝庫だから。



大野敬太郎の活動に是非ご協力ください！

ポスター・後援会新聞・運営資金などでガッツリとサポートしたい！

- ・ポスター掲示や新聞配布等につき、地域でお世話頂ける方を募集中です。
- ・ForumKの正規会員を下記の通り随時募集中です（入会申込書有り）。
 - 法人特別会員 一口月1万円
 - 法人会員 一口年5万円
 - 個人会員 一口年1万円
- ・ご協力賜れば誠に幸甚です。宜しくお願いします。詳しくはWEBカ事務所に一報下さい。スタッフがご相談に上がります。

政治や経済などに関する勉強会に参加しつつスマートにサポートしたい！

- ・西讃地域は太宝会、中讃地域は大志会として、地域や日本のあるべき姿をご来場いただいた皆様と共に議論する会です。奮ってご入会ご参加ください。
- ・開催：年2回（基本7月と11月）
- ・懇親会付きの勉強会
- ・年会費1万円
- ・現在100人前後が参加（会員数約500）
- ・事務所までご連絡いただければ入会申込書をお届けします。

大野敬太郎WEB
http://keitaro-ohno.com/



facebook

イベント情報や政治動向、大野の視点をタイムリーに知りスパッとサポートしたい！

時事問題や政治動向を大野独自の視点でいち早く不定期で皆様にメールニュースとしてお届けしております。入退会は自由で、もちろん無料です。ご関心のある方は是非お試し下さい。

お申し込みは、ご氏名（必須）、ご住所、会社名、メールアドレス（必須）を添えて、「メールニュース希望」と題して下記のアドレスまでメールにて一報ください。

marugame@keitaro-ohno.com